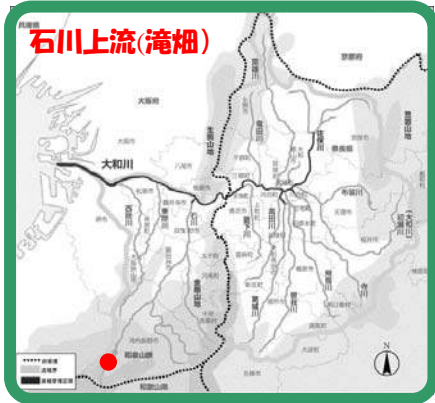


平成24年7月29（日） 晴れ

大阪府河内長野市滝畑の石川上流で「やまとがわ水生生物調査」を実施しました。

## イベントの概要

大和川に棲む生き物の採取や観察を行うことで、大和川の水環境や水質改善の必要性について身近に感じていただくことを目的に開催している「やまとがわ水生生物調査」。大和川の生き物に詳しい谷幸三先生を講師にお招きし、夏休み親子参加企画として河内長野市滝畑の「石川上流」で実施しました。



例年実施している石川上流での水生生物調査。

今年は連日の猛暑の影響か例年にない賑わいで、現地の河内長野市はもちろん、羽曳野市、松原市、大阪市から約100名の親子が参加しました。

「水生生物調査」と合わせて、実際に川に触れた時の目で見ると、肌で感じる感覚を調査する「水のきれいさ調査」と河川のごみを考える「ごみモニタリング」も実施。大人も子どもも大和川とふれあいながらの調査を満喫しました。

## 水生生物調査



## 生き物解説



ザルを使い、石の裏や水際を調査。採った生き物は谷先生が解説。生き物に触れたり、クイズで答えるなど、たくさん知ることができました。



## 水のきれいさ調査

- ②水のにおい
- ① なかった
  - ② においがした
  - ③ とってもいやなにおいがした



## ごみモニタリング

川のごみを考えてもらうため「大和川に多いごみは」「なぜごみは発生するのか」「減らす取り組みは」などを質問。みなさん川をよく見ており、調査はとても参考になりました



## 水生生物調査の結果

◆きれいな水  
アユ、カジカガエル、サガニ、ムカシトビ、モンキマダガシロ、オガミズスマシ、ヒメオヤマガケラ、ヘビトビ



◆少し汚れた水  
アメンボ、カワムツ、カヨシホリ、カワナ、ダビドサエ、スジエ

## 水のきれいさ調査の結果

- 【ゴミの量】 ゴミはあるが我慢できる
- 【川底の感触】 不快感がない
- 【水のにおい】 不快でない

解説のあと、現地の「ごみの量、におい、透明さ、川底の感触」を調査。石川の上流は泳げるきれいな川ですが、ごみが気になったようです（右記参照）